

エコマネジメント長野 各所属における率先取組事例集 (R2年度)

1	高効率照明の導入	1
2	緑のカーテン	7
3	節電対策	10
4	省エネ対策	12
5	エネルギー使用量のグラフ化・見える化による情報共有	16
6	取組意識の向上	25
7	紙使用量の削減	32
8	本来業務における環境配慮	42
9	節水の工夫	47
10	エコドライブ	52

エコマネジメント長野推進事務局
(ゼロカーボン推進室)

高効率照明の導入



タイトル

室内照明のLED化による経費削減

所属名

上田高等学校

No.

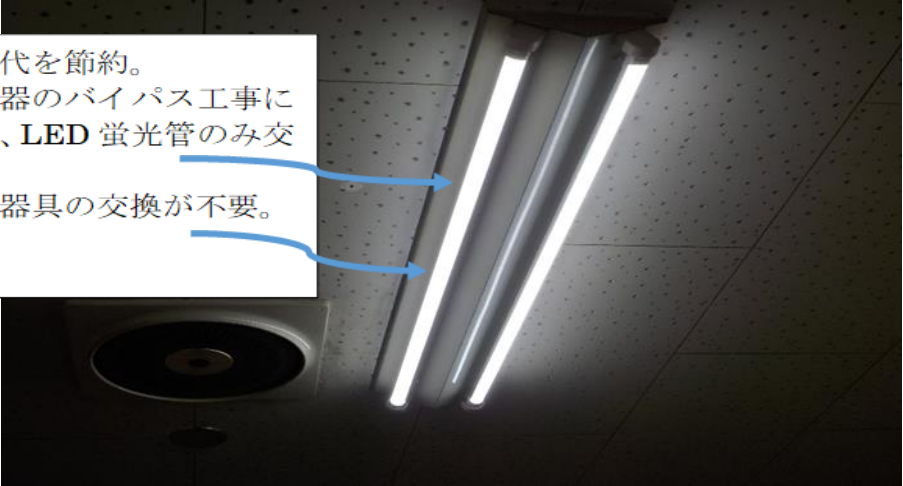
1

取組内容

本校の室内照明は安定器型蛍光灯であるが、経年劣化により安定器が故障するケースが多くみられる。

また、安定器の生産が2019年3月に終了し、それに伴う蛍光灯の生産が減少傾向にあるため、省エネ効果のあるLED蛍光灯に切り替えをおこなっている。

なお、安定器のバイパス工事をおこなうことにより照明器具はそのまま使用できることから、照明器具の廃棄物処分費が発生せず経費削減につながる。



電気代を節約。
安定器のバイパス工事により、LED 蛍光管のみ交換。
照明器具の交換が不要。



タイトル

庁舎内、照明のLED化

所属名

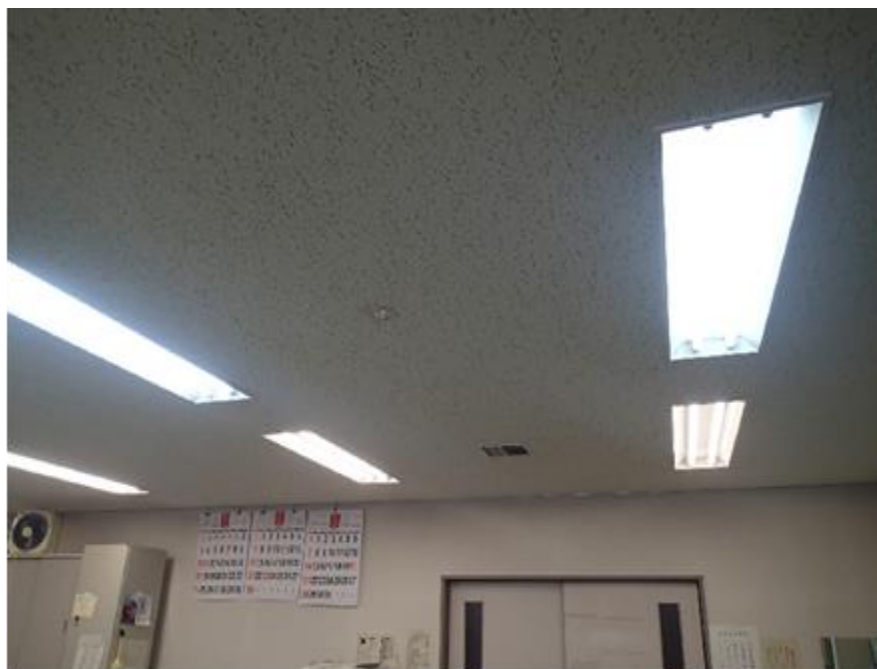
松本家畜保健衛生所

No.

2

取組内容

事務室や検査室の蛍光灯の故障時等に、随時LED化を実施。





タイトル

照明器具交換時のLED化

所属名

畜産試験場

No.

3

取組内容

当場の施設は建築から相当年数が経った建物が多く、照明器具も老朽化により故障するものがあります。一度に多数の照明器具をLED化することは難しいので、故障の都度LED化を図り、消費電力の低減や電気代の削減などを実施しています。



管理部事務室一部



レントゲン室一部



タイトル

増設する教室照明のLED化による視環境の改善等

所属名

篠ノ井高等学校

No.

4

取組内容

普通教室の1・2年生分（北校舎棟）について、H30、R1年度で全て増設（既存の蛍光灯照明等にLED照明を増設（1教室4台(8本)）した。

これにより南側校舎により日陰になる北側校舎の教室の照度環境が明るくなり、視環境の改善を図れた。

さらに、光源寿命が従前蛍光灯等と比べて長いため、ランプの交換等の手間も省くことができるなど維持管理費も削減できた。

2017年発効の「水俣条約」により、「一定含有量以上の一般照明用蛍光ランプ」や「一般照明用高圧水銀ランプ」等水銀を使用する製品の製造等が2020年までに禁止されているため、環境に配慮した取り組みにも一定の寄与をしたと思われる。





タイトル

庁舎照明のLED化による視環境の改善と消費電力の低減化を進めた。

所属名

上田水道管理事務所

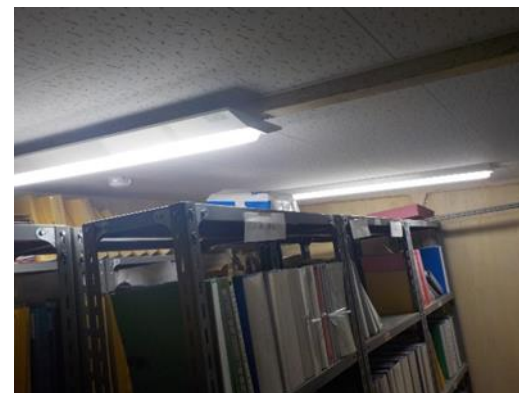
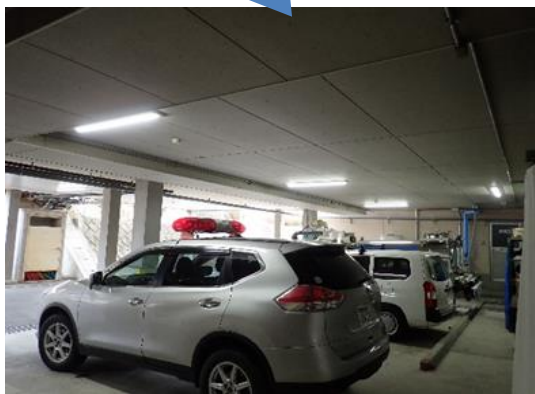
No.

5

取組内容

庁舎の照明のLED化を近年進めており、本年は倉庫や車庫を中心にLED化を進めた。既存の蛍光灯等からLED化にすることにより明るくなり、視環境の改善を図るとともに、消費電力の低減化を進めた。

夜間の作業も明るく快適に
消費電力の低減化



緑のカーテン



タイトル

緑のカーテン設置

所属名

松本家畜保健衛生所

No.

6

取組内容

緑のカーテン設置による暑熱対策と景観向上。





タイトル

みどりのカーテンによる暑熱対策

所属名

長野家畜保健衛生所

No.

7

取組内容

夏季、アサガオのカーテンにより執務室内への直射日光の侵入防止を行った。



節電対策



タイトル

トイレLED照明スイッチを人感センサーに交換することによる経費削減

所属名

上田高等学校

No.

8

取組内容

トイレLED照明の消し忘れが多いため、人感センサーを取り付けた。その結果、消し忘れが無くなり節電効果がみられる。



トイレのLED照明を手動スイッチから人感センサーに交換した。その結果、消し忘れが無くなり、節電効果がみられる。

省エネ対策



タイトル

カーテンによる断熱と冷暖房効率の向上

所属名

上伊那地域振興局環境・廃棄物対策課

No.

9

取組内容

断熱シートを使ったカーテンを窓際に吊るすことにより、事務室内の断熱と冷暖房効率の上昇を図った。

冬は朝、室内の温度は6℃程度であったが、カーテン設置後には10℃を超えるほどとなった。



ビニールシートに
プチプチを貼付





タイトル

養生プラダンを使用し暖房費削減

所属名

須坂建設事務所

No.

10

取組内容

冬場、庁舎北側窓に養生プラダンを設置することで冷気を防ぎ暖房費節減につなげた。





タイトル

事務室の窓にビニールカーテンを取付け、暖房費の削減と職場環境を改善

所属名

北信建設事務所

No.

11

取組内容

庁舎北側にある事務室は、冬期間に暖房を入れても室内が暖まりにくく暖房費が嵩んでおり、窓に近い職員はすきま風により暖房を入れてもなお寒い状況であったため、窓の手前にビニールカーテンを取り付け、室内の温度の低下やすきま風を防ぐことにより、暖房費の削減と職場環境の改善を図ることができた。



窓にビニールカーテンを取付け

エネルギー使用量のグラフ化・
見える化による情報共有



タイトル

エネルギーの数値化

所属名

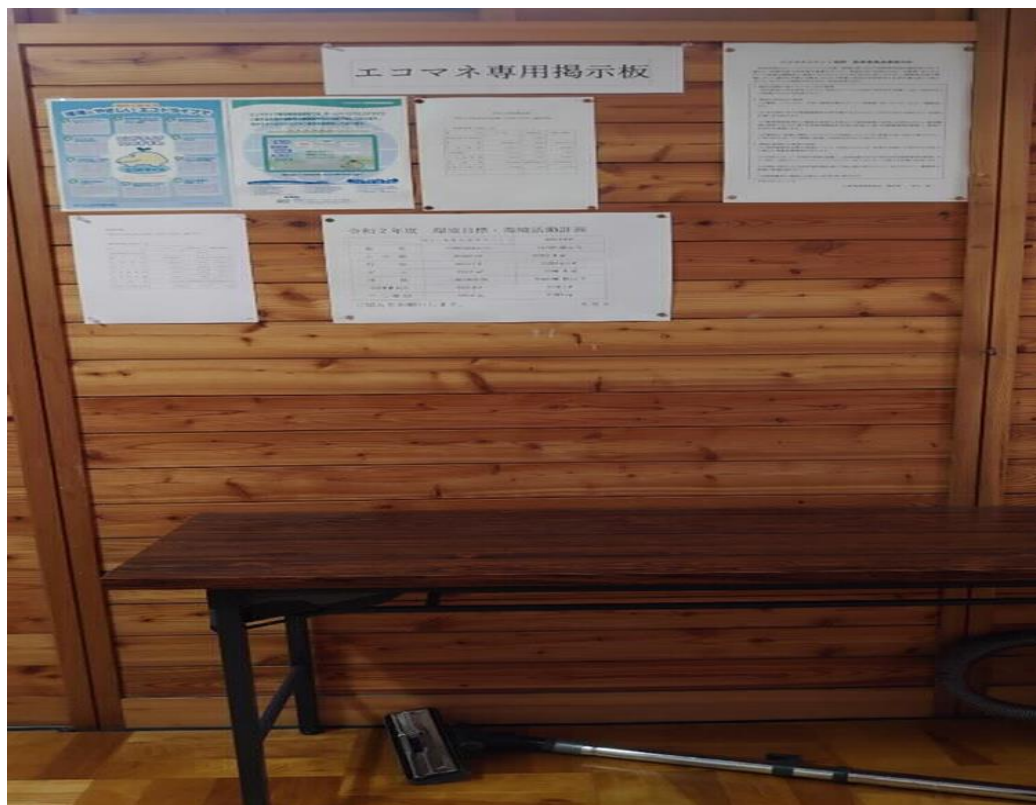
小諸商業高等学校

No.

12

取組内容

事務室の外にエコマネ専用の掲示板を設置しエネルギー消費量などの一覧を張り出して職員に周知している。





タイトル

エネルギー使用量のグラフ化（見える化）

所属名

松本家畜保健衛生所

No.

13

取組内容

エコマネジメント長野掲示板上、毎月のエネルギー使用量（過去を含む）のグラフを掲示し、見える化





タイトル

エネルギー使用量のグラフ化による情報共有・意識啓発

所属名

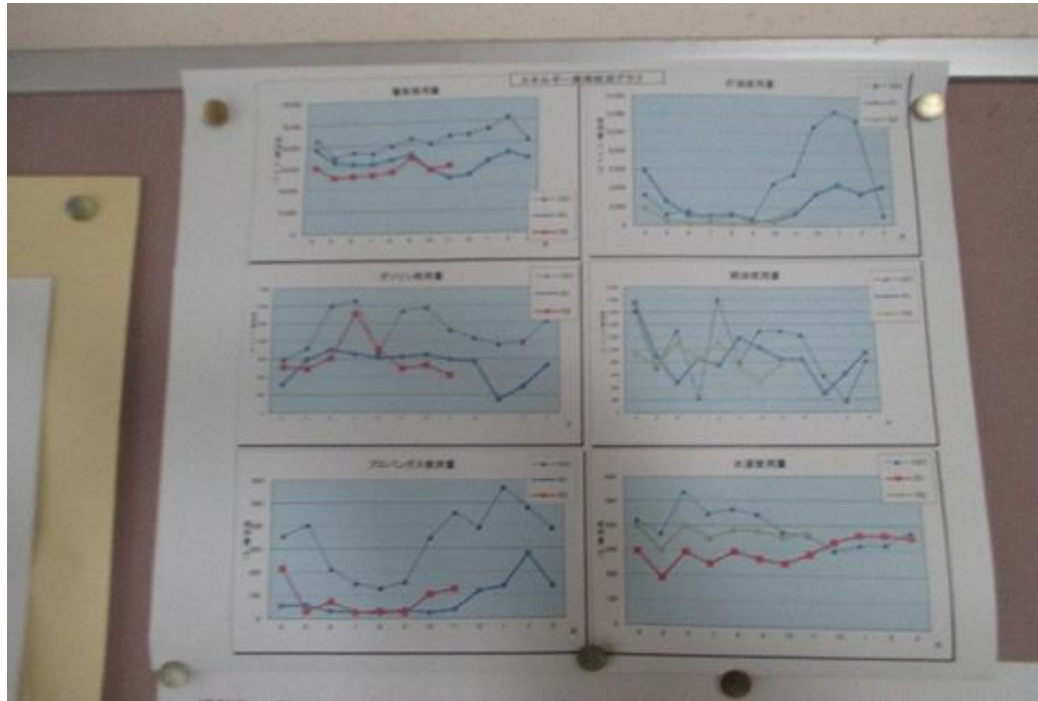
畜産試験場

No.

14

取組内容

以前からの取組になりますが、廊下にエコマネ専用掲示板を設け、一定期間ごとにエネルギー使用量のグラフを掲示することで職員間の情報共有及びエネルギー使用量の削減・節減意識の啓発を図っています。





タイトル

エネルギー使用量のグラフ化・見える化による情報共有
や意識啓発

所属名

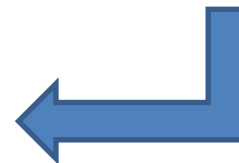
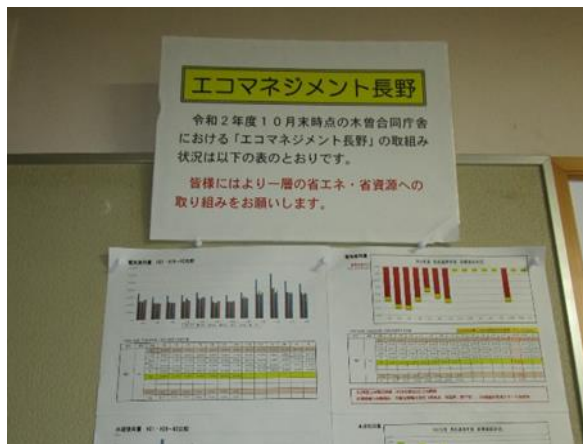
木曽地域振興局総務管理・環境課

No.

15

取組内容

- ・エコマネジメント長野の取り組み状況をグラフ化し、3階エレベーターホール、1～2階階段踊り場、4～5階階段踊り場に掲示した。
- ・掲示項目
電気・重油・上水道・コピー用紙・可燃ごみ処分
- ・掲示内容
基準年度に対する目標達成率をグラフ化
過年度の月ごとの使用量をグラフ化
目標達成への取り組みを
明示





タイトル

エネルギー使用量のグラフ化・見える化

所属名

林業大学校

No.

16

取組内容

毎月のエネルギー使用量をグラフ化し、来庁者及び職員が見える場所に掲示することにより、来庁者への取り組み状況公表及び職員間での情報共有を行っている。





タイトル

見える化による情報共有・意識啓発

所属名

上田水道管理事務所

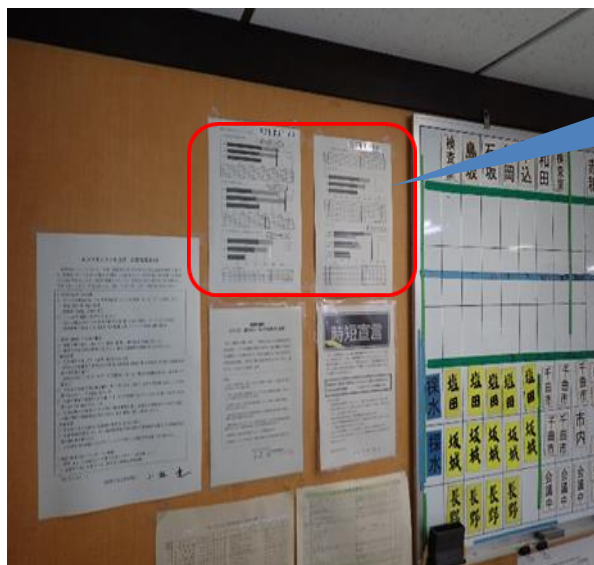
No.

17

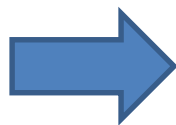
取組内容

毎日見る予定表(ホワイトボード)の隣に4月～11月分までの電気代・都市ガス代等の結果と今年度の目標をまとめた表を掲示した。

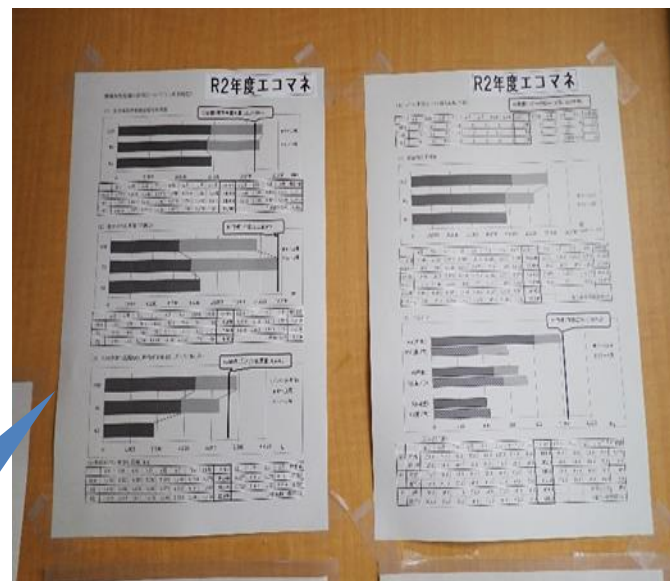
過去2年分と今年度分の比較及び今年度の目標値との差を見える化し、情報共有を図った。



毎日みる
予定表横に掲示



棒グラフで過去のデータ
と現在の使用状況、今年
度の目標値を確認





タイトル

エネルギーなどの使用量（料）の見える化と、その情報共有

所属名

伊那建設事務所

No.

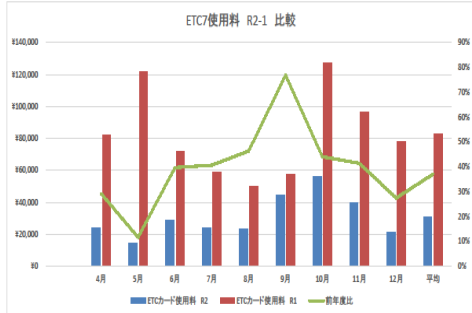
18

取組内容

- ガソリン使用量の前年度との比較、各月の使用量の見える化（グラフ）
 - 上記同様に、ETC使用料の見える化（グラフ化）
 - 上記同様に、コピー機使用量（カラー・モノクロ）の見える化（グラフ化）
- 以上を資料にまとめ各課に配布、情報共有を行った。

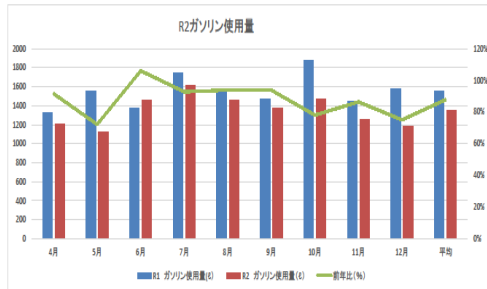
R2ETCグラフ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
ETCカード使用料 R2	34,000	14,210	28,540	23,910	23,180	44,470	66,070	40,100	21,440	30,650
ETCカード使用料 R1	82,260	121,830	71,850	85,760	49,930	97,820	127,390	96,660	78,020	82,711
前年度比	29%	12%	40%	43%	48%	77%	44%	41%	27%	37%

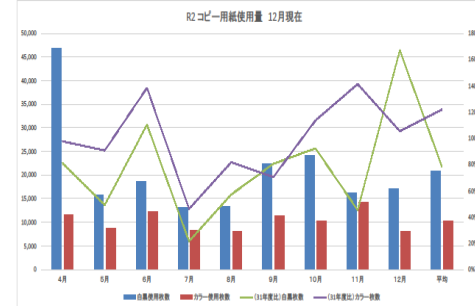


R2年度(12月現在) ガソリン使用量

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
R1 ガソリン使用量 (L)	1322	1553.4	1379	1742	1552.01	1467.41	1381	1451.01	1674.96	1547.989
R2 ガソリン使用量 (L)	1211.15	1121.47	1461.82	1615.61	1456.43	1576.7	1467.84	1254.04	1182.21	1349.697
前年比(%)	92%	72%	106%	93%	94%	94%	78%	86%	79%	88%



R2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
自費使用量	42,707	15,866	19,868	13,183	15,427	22,482	33,165	18,112	17,999	22,618
社外費使用量	11,569	8,717	12,267	8,273	7,862	11,268	10,217	14,148	8,063	10,598
計(自費+社外費)	54,276	24,583	32,135	21,456	23,289	33,750	43,382	32,260	26,062	33,216
前年度比(%)	81%	48%	110%	25%	9%	81%	9%	48%	18%	78%
前年度比(カラー+モノクロ)	26%	6%	138%	46%	25%	71%	114%	14%	10%	125%





タイトル

エネルギー使用量の見える化による情報共有と啓発

所属名

長野家畜保健衛生所

No.

19

取組内容

- エネルギー使用量のグラフ化と執務室内への掲示により見える化を図った（グラフは、毎月更新）。

【今年度以前からの取組継続】

- 毎月の所会時に職員に対し使用量の状況と削減への意識啓発を行った。



取組意識の向上



タイトル

可燃物と資源物の仕分けをおこない、可燃ゴミの排出量を抑える。

所属名

上田高等学校

No.

20

取組内容

通常の紙類等の資源回収を週1回実施しているが、収集が難しい小さな紙類は校内ゴミステーションに専用のポリバケツを設置し、日々の清掃時に当番生徒・職員が仕分けをおこない、可燃ごみの排出量を抑えている。

この活動により、ゴミに対する意識を変えるべく「捨てればゴミ、活かせば資源」の環境作りに取り組んでいる。





タイトル

樹木の剪定をおこない、居室の採光部を増やす。

所属名

上田高等学校

No.

21

取組内容

樹木の剪定を行うことにより、居室の採光部が増えた。
それにより、暖房の熱源の灯油や照明の電気使用量の減少効果が期待できる。





タイトル

上田養護学校高等部生のエコ活動

所属名

上田養護学校 高等部

No.

22

取組内容

- 上田養護学校高等部生による生徒会活動としての整美環境委員会の取り組み。
- 活動内容を生徒自らが考え行動している。
- 構内箇所を分担し行う清掃活動とともに、ごみの分別化を行うことで環境活動を学んでいる。

整美環境委員会エココーナー



プライベートの手紙や
名前がったプリント類は、
糸色文に捨てないで、
下さい 整美委員会一岡エリ

「フラはこっち！」





タイトル

令和2年度上田合同庁舎率先取組事例

所属名

上田地域振興局 総務管理係

No.

23

取組内容

- 1 昼食休憩時間は各執務室の蛍光灯消灯。
- 2 太陽光発電のPR及び発電量の掲示（H22.7導入）
- 3 ゴミの分別収集の徹底。
- 4 講堂に設置されているオート扇（天井設置型）を活用し暖房の効率アップ。



講堂オート扇の活用



ゴミの分別



太陽光発電のPR及び発電量の掲示





タイトル

表彰の表彰状として木製の表彰状を作製

所属名

上田地域振興局 環境課

No.

24

取組内容

上田地域振興局環境課が事務局を務める「豊かな環境づくり上小地域会議」が行っている表彰において、環境負荷が少なく、また二酸化炭素吸収源対策にもなる木製の表彰状を作製し、受賞者に授与した。



※この表彰状は、県内産木材（ヒノキ）を使用しています。
森林の適切な整備は二酸化炭素吸収源対策として地球温暖化防止に役立っています。

※この表彰状は、県内産木材（ヒノキ）を使用しています。
森林の適切な整備は二酸化炭素吸収源対策として地球温暖化防止に役立っています。



出典：P&G、エナジー・ソリューションズ、
© 2017 エナジー

タイトル

日常業務時における取組

所属名

保健厚生課

No.

25

取組内容

- 内部決裁用の資料等は使用済みの裏紙を使用。
- 使用済み封筒を補修して連絡用封筒として再利用。
- Web会議を行い、出張によるCO2排出の削減。
- 冬季は窓に断熱材を貼り付けることにより防寒。



出典：P&G、エナジー・ソリューションズ、
© 2017 エナジー

タイトル

業務の効率化と光熱費への取組

所属名

農地整備課

No.

26

取組内容

- テレビ会議の実施により、遠方から来る職員の移動時間を0にし、また、公用車の燃料代の削減にもつなげた。
- 室内の換気に伴い、冬期の光熱費が増えることが予想されるため、北側の窓で断熱材の使用に取り組んだ。

紙使用量の削減



タイトル

ペーパーラボ再生紙の使用による紙使用量の削減

所属名

河川課

No.

27

取組内容

ペーパーラボ再生紙を使用することにより、印刷に使用するコピー用紙の使用量を減らすことができた。

さらに、コピー用紙の使用量を減らすことで、コピー用紙の購入に充てる経費の削減ができた。





タイトル

ペーパーレス化による会議資料の削減と効率的な会議運営

所属名

長野建設事務所

No.

28

取組内容

サポート期間の終了となったパソコン（9台）を利用して、所請負人選定委員会の要件調書、選定調書、及び関係図面、資料をデータ化（PDF化）をして、委員会時に活用した。

効果としては紙の削減、さらに資料を捲る必要もなく、拡大表示が可能であることから、効率的に会議を進めることができるようになった。

所請負人選定委員会は毎週1回委員9名で開催。（年間50回程度）

資料は1回1名分約50ページにも及び（年間使用紙数 約22,500枚 A3版、カラー印刷も含む）しかも非公表であることから、委員会終了後は再利用されずすべてシュレッダー処理されていた。





タイトル

パソコンや電子黒板／モニターの活用、及び電子決裁等による紙使用量削減

所属名

先端技術活用推進課

No.

29

取組内容

- 会議や打合せ時のパソコン持参や、電子黒板／モニターの積極的な活用
- 電子決裁や電子メールによる決裁（簡易なもの）の積極的な活用





タイトル

会議資料の映像化（ペーパーレス化）による経費の削減と業務の効率化

所属名

北信建設事務所

No.

30

取組内容

建設工事請負人等選定委員会や事業説明等で使用する図面・写真等の資料をプロジェクターや液晶ディスプレイに映し、配布する紙資料をできるだけ少なくすることにより、紙やインク・トナーの購入等に係る経費を削減するとともに、資料印刷の労力を減らし業務の効率化を図った。

プロジェクターを使用



液晶ディスプレイを使用





タイトル

文書管理システム利用によるペーパーレス化と業務の効率化

所属名

中信会計センター

No.

31

1/2

取組内容

これまで利用が少なかった文書管理システムによる電子決裁・電子供覧を積極的に行っている。

特に検査担当では、検査等に係る文書処理を文書管理システムで行うことにより、サテライト等でのテレワーク時にも業務の遂行、確認ができるなど、効率化が図れている。また、起案文等のテンプレートを作成、活用することにより、作業時間が短縮された。

所全体で文書管理システム利用をすることによりペーパーレス化が進み、省資源に繋がっている。

検査実施結果通知書等を電子決裁にて処理
(起案データを抜粋)

年度	所属	文書番号	件名	起案/取受日	文書区分	文書状態	業務区分
令和2	中信会計センター	2中会 第1号	令和2年度証紙受付処理に係る例文処理について	R 2.4.1	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第2号	令和2年度松本地区現地機関出納員及び松本合同庁舎内会計事務	R 2.4.9	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第3号	令和2年5月実施予定工事検査等に係る検査員の派遣について	R 2.4.15	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第4号	令和2年度しゅん工・完了検査結果通知に係る例文処理について	R 2.4.1	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第4-434号	しゅん工検査実施結果通知書	R 3.1.14	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第5号	令和2年度指導監査結果通知に係る例文処理について	R 2.4.1	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第5-277号	指導監査実施結果通知書	R 2.11.30	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第6号	令和2年度事前確認結果通知に係る例文処理について	R 2.4.1	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第6-24号	事前確認実施結果通知書	R 2.12.24	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第7号	令和2年度抜き打ち検査結果通知に係る例文処理について	R 2.4.1	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第7-15号	抜き打ち検査実施結果通知書	R 2.12.17	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第8号	令和2年度中間検査結果通知に係る例文処理について	R 2.4.1	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第9号	工事及び工事に係る委託業務の予定価格等漏えい対策マニュアル	R 2.4.24	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第10号	令和2年度人間ドック受診対象者名簿及び定期健康診断受診対象	R 2.4.27	起案	保存済み	文書
令和2	中信会計センター	2中会 第11号	令和2年度松本地区現地機関出納員及び松本合同庁舎内会計事務	R 2.5.11	起案	保存済み	文書



タイトル

文書管理システム利用によるペーパーレス化と業務の効率化

所属名

中信会計センター

No.

31

2/2

取組内容

○業務に合わせたテンプレートを作成し、所内で共有することにより、作業が効率向上した。

○利用率が令和2年12月末時点で3位となり、実績を上げている。(前回順位外)

テンプレート編集

作成時の雛形となるテンプレートの編集を行います。編集したテンプレートは收受登録時、発注登録時、発注印刷時に使用することができます。

テンプレート

テンプレート種別 個人 @課内

全選択 全解除

選択	連番	件名	種別	年度
<input type="checkbox"/>	1	事前確認実施結果通知書	起案	令和2
<input type="checkbox"/>	2	中間検査実施結果通知書	起案	令和2
<input type="checkbox"/>	3	指導監査実施結果通知書	起案	令和2
<input type="checkbox"/>	4	しゅん工検査実施結果通知書	起案	令和2
<input type="checkbox"/>	5	抜き打ち検査実施結果通知書	起案	令和2
<input type="checkbox"/>	6	令和0年の月業施工工事検査等に係る検査員の派遣について(依頼)	起案	令和2
<input type="checkbox"/>	7	令和2年度しゅん工・完了検査結果通知に係る別文処理について	起案	令和2
<input type="checkbox"/>	8	しゅん工等検査日について検査員名	供託	令和2

一括削除する 供託テンプレート登録へ 起案テンプレート登録へ 收受テンプレート登録へ

業務基本情報 検索

掲示板 > 掲示板の詳細

2021年02月02日(火)
総務部情報公開・法務課

【文書管理システム】電子決裁・供託の利用状況を掲載します(令和2年12月末時点)

各部署及び所の利用状況を下記のとおり取りまとめましたのでお知らせします。
文書管理システムにおける電子決裁・供託機能の利用促進についてご理解、ご協力をお願いします。

○令和2年度累計

順位	部署	所属	利用率
1	総務部	中信県税事務所	98.8%
2	会計局	東信会計センター	93.6%
3	会計局	中信会計センター	92.5%
4	北信地域振興局	(北信地) 総務管理課	86.1%
4	総務部	総合県税事務所北信事務所	86.1%
6	総務部	情報公開・法務課	85.9%
7	企業局	北信発電管理事務所	83.6%
8	企画振興部	先端技術活用推進課	82.9%
9	上伊那地域振興局	(上伊那) 総務管理課	82.7%
10	総務部	中信県税事務所士農事務所	82.6%



タイトル

コピー用紙等の使用量削減により、無限でない資源を守る

所属名

総務事務課

No.

32

取組内容

- コピー用紙の使用枚数の削減のため、ペーパーラボ用紙使用の推進
- コピー用紙の使用枚数の削減のため、電子決裁・電子供覧の推進
- トナー等の廃棄物の削減のため、印刷時の使用インク量を調節する等工夫している



タイトル

節電、コピー用紙利用削減呼びかけ

所属名

障がい者支援課

No.

33

取組内容

- 健康福祉部環境方針のとおり、不要な照明の消灯、時間外の使用電気を最低限にする取組を実施。
- コピー用紙の使用量を削減するため、必要最低限のコピーに努める、裏紙を使うなどの周知、呼びかけを行い、職員の削減意識を高めるよう取り組んでいる。



タイトル

紙の使用縮減

所属名

義務教育課

No.

34

取組内容

- 常に身近な書類を整理することで、同じ資料のプリントアウトを減らすようにした。
- 極力、両面印刷にすることや片面プリント用紙の再利用で、使用量を必要最低限に抑えることができた。
- 再生可能な用紙を日常的に分別することができた。
- 古封筒の再利用



タイトル

電子供覧の利用促進

所属名

松本地域振興局 企画振興課

No.

35

取組内容

- 電子供覧の利用促進を図り、コピー用紙の使用枚数を減らす。



タイトル

ペーパーレス化及び印刷資料の選別による紙使用量の削減

所属名

北アルプス地域振興局 企画振興課

No.

22

取組内容

○ペーパーレス化

- 電子供覧を積極的に活用し、紙使用量の削減に努めた。
- 会議のオンライン化及び資料のPDF化を推進し、紙使用量の削減に加え、公用車の燃料使用量の削減を図った。

○印刷資料の選別

- ページ数が多い文書を印刷する際には、必要最低限の印刷に留め、各自のPC上で確認してもらうようにし、紙使用量の削減に努めた。
- 業務上の関連が薄い案件で、メールで一斉送信されているものについては、印刷して回覧せず、メール上で確認してもらうようにし、その旨「メール確認一覧表」※を通して周知した。

※受信メールの件名を一覧にし、各メールの担当者名を記入するもの。

本来業務における環境配慮



タイトル

電子黒板の未設置教室への設置による環境配慮と経費削減

所属名

篠ノ井高等学校

No.

36

取組内容

新型コロナウイルス感染症対策・学習保障事業（6月補正予算）等を活用して、全県配備時に未設置であった普通教室（5室）に、既配備と同様の電子黒板を設置した。

既存教材や実物を大画面に投写可能で、画面上に文字・図形等も書き込めるため、従来比較で印刷物や複写物が削減できた。従来黒板使用から転換できるものもあるため、チョーク粉塵の減少による環境への配慮にも寄与できた。

このことによる経費削減も一定できたと思われる。





タイトル

所属名

波田学院

No.

37

取組内容

- 廃棄物処理にかかる単価について掲示を行い、資源ゴミにできるものは資源ごみに、と啓発しています。
- 居室など人が不在の場合は、こまめに消灯するようにしています。
- 会議の際の資料印刷は、必要部数のみとしています。
- 裏紙利用できるものは、裏紙利用しています。
- 雑然としていた倉庫の整理整頓を行い、物を探す時間を削減しています。
- 近隣の用務では、公用自転車を利用しています。
- 近隣への郵便物は、直接持参しています。
- 洗濯物などは、悪天候でも半日は外干しして、乾燥機のガス代を節約しています。



タイトル

本来業務における環境配慮の取組

所属名

諏訪地域振興局 商工観光課

No.

38

取組内容

- 昼食時・残業時の消灯
- 裏紙の積極的な使用
- 紙ファイル・紙封筒の再利用
- 暖房器具の温度設定を低めにする
- 服装、湯たんぽ、ひざ掛け等での職員それぞれの温度調節
- 出張時の書類入れとしてエコバッグを使用



タイトル

エシカル消費の職場内研修会の実施

所属名

中信消費生活センター

No.

39

取組内容

長野県庁出前講座として、当センター職員が高等学校・特別支援学校・消費関連団体へ出向いて講演をする際に、「エシカル消費」についても触れることがあるため、事前にセンター職員に対し、講座と同じ資料を用いて研修会を開催している。

(資料はパワーポイントを室内の壁に投影することで対応し、ペーパーレス化を図っている。)

節水の工夫



タイトル

自動水栓設置による節水効果

所属名

上田高等学校

No.

40

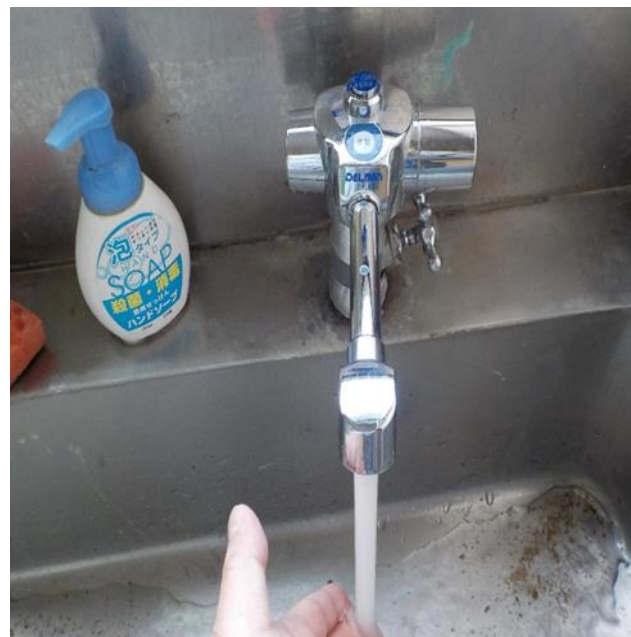
取組内容

感染症対策予算で通常の手動式水栓から自動水栓に交換した。
本来の感染症予防効果の他、閉め忘れによる無駄な流水が無くなり節水効果が期待できる。

また、機動方法は電池式（10年保証）のため節電にもつながった



蛇口に手をかざすと流水し、手を離すと自動止水する。閉め忘れが無くなり、節水効果がある。





タイトル

洗面所の蛇口ハンドルをレバー式に変更

所属名

北信保健福祉事務所

No.

41

取組内容

庁舎内全洗面所の蛇口ハンドルをレバーハンドルに替えることにより、1/4回転程度しか回らないため節水を実現。あわせて、新型コロナウイルス感染防止を図った。



手の甲でも回せる節水と、衛生を考えたレバーハンドル



タイトル

雨水利用による水道使用量の節約

所属名

長野家畜保健衛生所

No.

42

取組内容

雨水をポリバケツに貯めこみ（サイホンを応用し複数ポリバケツへ貯留）、公用車洗浄・消毒時やみどりのカーテンへの水やりにより水道使用量の節約を図った。





タイトル

トイレ手洗いの自動水栓化

所属名

須坂創成高等学校

No.

43

取組内容

トイレ手洗いの自動水栓は、今回購入分を含め全体の55%になった。
トイレ手洗いを自動水栓化することにより、水の止め忘れ、水の出し過ぎが防げ、
節水や水道料の削減になっている。
また、水道のハンドルに触れないため、感染症予防に大変役立っている。



エコドライブ



タイトル

公用車の燃費の向上による燃料消費量の節減と安全運転の励行

所属名

北信建設事務所

No.

44

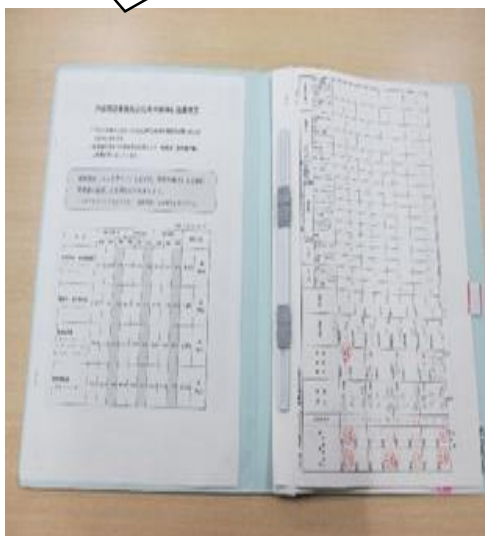
取組内容

公用車のガソリン、軽油の使用量の状況を把握し、車種別・年度別の燃費の向上（悪化）の状況を記載した表と「エコドライブ10のすすめ」を公用車使用簿ファイルの見易い場所に備え付けることにより、運転者がエコドライブを心がけ、燃費の向上による燃料消費量の節減や安全運転に努めるよう呼びかけている。

公用車使用簿ファイル

表面

裏面



北信建設事務所公用車の車種別燃費状況

○平成30年度から令和2年度上期の公用車の車種別燃費の状況は下表のとおりです。
○平成30年度と令和元年度を比較すると「軽乗用・貨物乗用車」の燃費が悪くなっています。

運転者は「エコドライブ」を心がけ、燃費の向上による燃料消費量の節減、安全運転に努めましょう。
○「エコドライブ10のすすめ」（裏面掲載）を参考にしてください。

車種	令和元年度上期			令和2年度上期			燃費(NEDC)
	燃費	距離	消費	燃費	距離	消費	
小型乗用・貨物乗用車 (ガソリン、軽油) NEDC(軽油)	28.0%	1,860	13.9%	32.0%	16,811	4.1%	6.4%
軽乗用・貨物乗用車 (ガソリン、軽油)	11.9%	567	21.0%	18,766	88	20.7%	11.0%
普通乗用車 (ガソリン、軽油、エタノール、バイオエタノール、プロパンガス)	60.0%	4,126	18.6%	27,242	1,200	11.9%	2.9%
特殊乗用車 (ガソリン、軽油)	24.7%	1,675	3.3%	14,330	6.3%	14.2%	3.3%

エコドライブ10のすすめ

エコドライブとは、燃料消費量の削減を目的とし、燃費を向上させることで「燃費削減」を行うことです。燃費消費が少ない運転は、お財布にやさしいだけでなく、燃費を向上させることで燃費を削減することができます。エコドライブは、燃費削減だけでなく、燃費を向上させることで燃費を削減することができます。

- 1 燃費計の針が緑のゾーンに指す
- 2 燃費計の針が赤のゾーンに指す
- 3 燃費計の針が黄のゾーンに指す
- 4 エコドライブの燃費計の針が緑のゾーンに指す
- 5 エコドライブの燃費計の針が赤のゾーンに指す
- 6 燃費計の針が黄のゾーンに指す
- 7 エコドライブの燃費計の針が赤のゾーンに指す
- 8 エコドライブの燃費計の針が黄のゾーンに指す
- 9 エコドライブの燃費計の針が赤のゾーンに指す
- 10 燃費計の針が黄のゾーンに指す



タイトル

公用車のエコドライブについて

所属名

中信会計センター

No.

45

取組内容

1/2

工事検査等に使用する公用車（所属所有2台）の運転について、エコドライブを心がけることで、CO₂排出量の削減や経費節減等に寄与できた。また、これらの取り組みは交通安全にも寄与しており、今後も継続する。

- ・エコドライブ→燃費の向上
- ・CO₂削減 →ガソリン使用量減
- ・経費削減 →同上

【公用車運転時の心がけ】

- ①急発進・急停止を回避すること。
- ②渋滞時間や渋滞道路の走行をできるだけ避けるため、余裕をもって出発すること。
- ③停止時には早めにアクセルを離し、減速すること。
- ④運転中は燃費を踏まえた走行速度に心がけること。
- ⑤エアコンの使用頻度をできるだけ削減すること。



タイトル

公用車のエコドライブについて

所属名

中信会計センター

No.

45

2/2

取組内容

年度		R元	R 2 (2月時点)	対前年度	効果
ア ル ト	走行距離 (km)	5,250	2,518	△ 2,732	CO2削減
	ガソリン (ℓ)	240	115	△ 125	経費削減
	燃費 (km/ℓ)	21.9	21.9	100%	燃費維持
フ ア ミ リ ア	走行距離 (km)	11,122	8,690	△ 2,432	CO2削減
	ガソリン (ℓ)	833	627	△ 206	経費削減
	燃費 (km/ℓ)	13.3	13.9	104%	燃費向上